

鍛錬坂



奈留高校
学校だより
第84号

本当の「大きな挑戦」

校長 下釜 祐保



◆今こそ頑張るとき

5月連合音楽会と6月高総体での奈留高生の取り組みが輝いた。達成感・充実感に満ち、青春の汗を流した生徒諸君を賞賛したい。まさに今、風はこの「小高い丘」へと吹いている。この時を逃さず、新たな目標に向か今こそ頑張ろう。「風林火山」の一節、「侵掠すること火の如く」である。

◆頑張るとは

頑張ることは無理をすることではない。肩に余計な力が入ってはいい結果は得られない。自分の夢や目標に正対し、素直に憧れを燃やし、自分自身を近づけるためにエネルギーを注ぐことである。自分の夢や目標に本気になることである。頑張るとは「自分をごまかさない」ことである。

◆この夏の大きな挑戦

もうすぐ夏が来る。夏は汗の季節である。夏に流す青春の汗は秋の実になり、来春の花になる。流した汗の量だけ、実や花は大きくなる。この夏はたっぷりと青春の汗を流そう。この夏に頑張るべきは、自分をごまかすことのない、本当の「大きな挑戦」である。

7月の行事

6/27(木)～7/2(火) 期末考査

2日(火) 高大連携セミナー

6日(土) 全学年対外実力模試・実力(3年は7日迄)

3年就職・公務員模試

11日(木) 進路ガイダンス

13日(土) 野球部県大会(～15日)

15日(月) 吹奏楽部定期演奏会

18日(木) 球技大会

19日(金) 終業式

20日(土) 家庭科技検定

21日(日) オープンスクール

夏季補習(前期)開始

三者面談(～23日)

26日(金) 代休(7月21日分)

29日(月) 3年企業研究発表会

学年より近況報告



1学年

早いもので、入学して2ヶ月半が経ちました。皆さん自身成長を実感しているかもしれません、この状況に慢心すること無く、更に上を目指して頑張ってほしいものです。

5月は、吹奏楽部が連合音楽会へ出場しました。6月は高総体の開会式に全員が参加しました。慣れない宿泊もあり、大変を感じた所もあったかと思いますが、宿泊を伴うことで集団行動の大切さを学ぶことが出来たと思います。

また、バドミントン部は、選手として頑張ったり、応援を頑張ったりするなど、成長するチャンスが多かったと思います。この経験を、これからの中堅学年として活かしてほしいものです。期末考査も始まりました。計画的に学習に取り組みましょう。

2学年

4月からの各部活の大活躍を見ていると、2年生の表情は日に日に自信の色を濃くしていくようで、とても頼もしく感じる今日この頃です。中堅学年として果たすべき役割を、子どもたちなりに受け止め、徐々にその自覚を確かなものにしてくれている証拠ではないかと思います。

さて、充実した時というのはあつという間に過ぎ去るもので、早くも暑い夏の到来です。高校2年の夏という漠然とした志望をより明確に、より具体的にすべく努力する、大切な季節です。夏季休業中は進学志望者、就職志望者ともに、積極的にオープンキャンパスやインターンシップに参加して、職業や学部学科についての見識を深め、自分を知り、進むべき道を見極めて行きましょう。

3学年

熱い思い出を残して、今年の高総体も幕を下ろしました。全校生徒による入場行進(テレビでご覧頂けましたか?)は堂々たるものでした。3年生からは陸上競技に3名が登場、全員が自己記録を更新するという素晴らしい結果を残していました。雨の陸上競技場、力走する選手を声の限りに応援する生徒たちの姿も、奈留高生の絆の強さを改めて感じさせてくれました。生徒たちの心に永遠に残る、素敵な経験となりました。

3年生はこれからよいよ受験モード全開です。期末考査や各種模擬試験等、息つく暇もないハードスケジュールですが、高総体での達成感・充実感を今後の学校生活にしっかりと繋げて、常に前向きに頑張っていきます。

進路指導部から生徒のみなさんへ ～7月対外模試に向けて～

7月6日（3年生は7日まで）に「進研模試」「進路マップ」が行われます。2、3年生は何度も受けてきたので慣れていると思いますが、1年生にとっては高校生活初めての対外実力テストとなります。そこで、今回は「模試とは何か？」「何のために模試を受けるのか？」を中心に説明していきたいと思います。

模試の特徴その1は「現在の自分の学力が全国レベルで確認できる」ということです。一言に模試と言っても世の中には様々な模試があります。例えば「進研模試」は全国で約40万人が受験します。これだけの大人数の中での自分の順位を知ることが大切なことです。何故か？それは、君たちが進学試験や就職試験で闘わなければならない相手は、全国のライバルたちだからです。全国レベルでの自分の立ち位置を知ることで、将来の夢に向けての努力が足りているかの判断基準になります。

模試の特徴その2は「現在の自分の得意分野・不得意分野を確認できる」ということです。模試の問題は、今まで学習した内容を基に、基本問題から入試を意識した問題まで幅広く出題されます。自分がどの問題が解けて、どの問題が解けなかったのかを把握することで、模試後の学習の方針を立てることが大切です。弱点を集中的に補強すれば、効率よく学力アップすることができるはずです。

以上、模試の特徴について説明してきましたが、模試はあくまでも模試です。現時点での模試の成績で将来が決まる訳ではありません。大切なことは、模試に向けて高い意識で臨めたかということと、模試受験後に模試を活用して自分の学習に役立てられたかということです。そして、受験前の今できることは、普段の学習状況を見直し、今まで学習したことをしっかりと振り返り、模試受験の準備を整えておくことです。さあ、模試を最大限に活用し、夢実現につなげましょう！

奈留高職員
ペンリレー

原 なおみ



寒い、寒い…と言いつながら過ごしていた4月。長かったなあ…と感じたのが6月初旬。まだ、2ヶ月しか過ぎていないことに気づき驚きましたが、あつという間に汗ばむ季節になり、6月が終わろうとしています。生徒の笑い声に支えられて授業を進められることに感謝しています。

私事ですが、ここ何年か教会の建物の外観に魅かれ、写真を撮ってイラストにして作品展をしています。数年前、上五島と福江の教会を題材にしましたが、今年は江上教会と五輪教会を加えられることを楽しみにしています。本校の文化祭目指して取り組みたいものです。

高総体結果報告

5月31日～6月3日まで第65回長崎県高等学校総合体育大会が開催されました。今年度は全校生徒による総合開会式行進出場、各部の応援ができ、選手だけではなく、全員にとって特別な高総体になりました。



本校選手団の試合結果は以下の通りです。

《陸上部》	男子1500m・5000m	江村・岩本	予選敗退
	女子800m・1500m	川中	予選敗退
《バドミントン部》	〈団体〉	2回戦 対 清峰	3-1 勝利
		3回戦 対 西陵	0-3 敗退
《個人》	[シングルス] 葛島・橋口・松竹	1回戦勝利、2回戦敗退	
	[ダブルス] 森・橋口ペア、夏井・道脇ペア	1回戦敗退	
	松竹・永峯ペア	1回戦勝利、2回戦敗退	

私たち陸上部は全員が全種目で自己新記録を出すことが出来ました。これは皆さんが応援してくださったおかげだと思います。奈留高校陸上部としての活動はこれで終わりですが、最後に自分達の力を出し切ることが出来たことを本当にうれしく思います。今までの応援、本当にありがとうございました。

陸上部主将 江村悠稀

私たち女子バドミントン部は、皆さんの応援が大きな力となり、納得のいくプレーをすることができました。団体2勝の目標は達成することは出来ませんでしたが、次につながる試合でした。新人戦ではこのメンバーで団体2勝を果たします！

バドミントン部主将 松竹志乃

連合音楽会報告

私たち吹奏楽部は5月24・25日にアルカス佐世保で行われた連合音楽会に参加しました。報道部の助けもあり、良い緊張感で私たちらしく演奏することが出来ました。また他校の演奏に刺激を受け、今後の課題を見つけることも出来ました。7月に行う定期演奏会では、連合音楽会で学んだことを活かし皆さん的心に響く音楽を届けたいと思います。

吹奏楽部長 大久保華

中高合同吹奏楽部 定期演奏会

- ♪期日♪ 7月15日(月)
- ♪開演♪ 13:30~
- ♪会場♪ 総合開発センター
- ♪曲目♪
 - アルヴァマーリー序曲
 - アフリカンシンフォニー
 - 犬夜叉
 - などなど

☆ぜひお越しください☆